

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	だれもが参加したくなる心に響く交通安全イベント
事業主体	特定非営利活動法人 交通教育とらふいっくSisters
(連絡先)	塩尻市大門一番町12番2号
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,173,510円(うち支援金:1,591,000円)

事業内容

1 県内多くの方に交通安全意識の高揚や、交通安全に関する知識の興味をひき、頭、心に残る交通安全ミュージカル、交通安全教育者の人材育成を兼ね、交通教育の統一化を目的として31箇所を開催実施。



事業効果

①中信、南信、東信地区20箇所で開催による交通安全教室を実施し、幼児、児童、保護者高齢者と幅広い世代の方に受講して頂き、なおかつ「楽しく、わかりやすいなど」の評価を受けられた。

②地区の交通指導員と協働での活動ができ、育成につながった。

③担当の先生と打合せをし、生徒の中には興味のあるという生徒がいて、日程の調整をしている間に学校へ戻れることができ、実施には至らなかったが、今後もこの事業は続けてほしいと言う要望を頂いた。

④担当の先生と調整し、卒業後就職できたが、半年で退職してしまった方、就職できなかった方、在校生の「実習の調整を取っていたが、日程で調整がつかないため、実施できなかったが継続をしていく事になった。

【目標ねらい】

- ①「交通安全ミュージカル」を広域で開催
- ②交通安全教育者の育成
- ③不登校の生徒へのスタッフとして参加する環境の提供
- ④特別支援学校の卒業生の働く場所の提供

自己評価【 A 】

【理由】

- ・「交通安全ミュージカル」の開催については多くの要請を頂き31箇所実施。
- ・交通安全教育者の育成も実施が出来き、実際に育成につながった。
- ・不登校生徒への環境の提供も関係機関との連携がとれた。
- ・特別支援学校の卒業生、在校生とも、次年実施に向け調整中

今後の取り組み

今後もしのちの大切さをわかって頂ける効果のある交通安全教室を展開し、防犯上も事業拡大する。また、活動の継続させるため、引きつづき各自治体、学校、保育園、高齢者施設などと連携を図って安全安心なまちづくりに取り組む。

### 事業内容

2 スケアードストレイト手法の交通安全教室実施  
小中高等学校中心にスケアードアストレイト(事故再現)  
の交通安全教室の実施



### 事業効果

- 1 小学生、中学生、高校生には、交通事故の恐さを直接知ってもらえる教室となった。
- 2 交通安全教室を真剣に取り組んで交通ルールを守る大切さを理解してもらえた。  
(実施時のアンケートによる)

### 【目標・ねらい】

- ①交通事故の恐怖を体感してもらう。
- ②県内の多くの小学生に受講してもらう。
- ③中高生に集中できる交通安全教室を実施。
- ④社会人になっても心に残る教室を実施する。

### 自己評価【 A 】

- ・受講者にインパクトのある交通安全教室が実施した。
- ・受講者大半交通事故の恐さをわかってもらえた。

### 今後の取り組み

引き続き、多くの県民の方に向けて、教室を実施し、交通事故の恐さを知って頂き自転車の安全利用に努め、安全安心の街づくりに貢献していく。

## 事業内容

2 被害が拡大している「特殊詐欺防止ミュージカル」を地元高校生の協力を得て、DVD制作を実施

・DVD収録 平成27年3月26日 まつもと芸術館小ホール



## 事業効果

- ①DVDの完成が年度末になってしまったので、配布はこれからですが、既に配布希望の問い合わせがあり、高齢者の団体からは、「ありがたい」と評価されている。
- ②配布は、これからですがたくさんの方に見て頂き被害原書に期待できる。
- ③松商学園高校放送部の生徒の撮影の協力で、

年齢層を超えて一つの目標に向かうことができ、よい作品が出来上がった。

## 【目標・ねらい】

- ①身近で起こっている特殊詐欺の被害を減少させるためDVDで県民に周知
- ③地元高校生のコラボでより心に届くことができる作品にする。

## 自己評価【 A 】

- ・配布の問い合わせを頂いていて、多数の配布が期待できる。
- ・多くの方に特殊詐欺の手口を知って頂き、被害防止が期待できる。
- ・県外の交通指導員また地元高校生の撮影協力、協力が得られ、収録では世代を越え一つの目標にむかい、よい作品ができた。

## 今後の取り組み

地域、世代を越え「一人ひとりがいのちを守る」という目標に向かえられたこの事業は、今後も継続していきたい、それに伴い特殊さぎなど防犯上の啓発もしていく。